



NIPPON BEARING

4月20日付 日本経済新聞広告 『かくれ雑学』詳細

## 【すべてのサラブレッドは たった3頭の牡馬がルーツ】

馬の速さを競わせる競技で、世界中の多くの人々を熱狂させてきた競馬。

その歴史は古く、日本では701年には朝廷の行事として競馬が開催されていました。

現代のような競馬が日本で始まったのは、今から約150年前です。

サラブレッドは、『徹底的に品種改良されたもの』という語源からも分かるように、強さと速さを兼ね備えた馬の血を残し続けてきました。

ここからも、競馬がブラッドスポーツと呼ばれる理由がわかります。

現代のサラブレッドは、父系の血統を遡ると全て3頭の馬に辿り着きます。

世界中のサラブレッドの数を考えると、たった3頭とは驚きですね。

これらの3頭は、3大始祖と呼ばれています。

### 【ダーレーアラビアン】

推定1700年生まれ。現在、約90%もの占有率を誇る大父系です。

日本で有名なサンデーサイレンスは、この父系です。

### 【ゴドルフィンアラビアン】

推定1724年生まれ。アメリカで大きく発展した父系で、歴史的名馬も産出しました。

### 【バイアリーターク】

推定1680年生まれ。世界中でも日本でのみ活力を維持している血統です。

シンボリルドルフ、トウカイテイオー、メジロマックイーンは、この父系です。

現在、日本ベアリングでは数多くの製品を製造販売しています。

様々な名称の製品がありますが、それらの製品の元となったのは『スライドブッシュ』です。

スライドブッシュを元にボールスプラインが誕生し、ボールスプラインを元にスライドガイドが誕生しました。日本ベアリングがスライドブッシュのパイオニアである所以も納得です。

日本ベアリングの製品始祖とも言えるスライドブッシュ。

サラブレッドの3大始祖のような存在です。

世界を駆け巡るサラブレッドのように、直動ベアリングは様々な機械の中を駆け巡っています。

【企画・協力：㈱学研エデュケーショナル】